つて行けないと云ふ事は、全く明白ではないか。だが、どこにこの參謀本部があるか？　この參謀本部はたゞ、プロレタリアートの××的黨以外にはない、××黨を持たぬ勞働階級は參謀本部なき軍隊である。黨はプロレタリアートの軍事參謀本部である」

「黨の仕事は、資本主義のもとに於ては、非常に大きなものであり、且多樣なものである。黨は內的及び外的發展の非常に困難なる諸關係の下に於てプロレタリアートの鬪爭を指導せねばならない。もし、諸般の事情が、それを必要とするならば、プロレタリアートを攻勢に導かねばならないし、もし又諸般の事情が、退却を要求するならば、プロレタリアートを敵の襲擊から脫せしめねばならぬ、黨は未組織の非黨員の勞働者の幾百萬の大衆の間に、鬪爭に於ける訓練と計畫的行動との精神と組織と忍耐との精神とを注入しなければならぬ」

（ニ）またスターリンは、以上の如き任務を遂行するためのプロレタリアート黨の組織に關して次の如く言つてゐる。

「黨は、先づ第一に、勞働階級の前衛隊でなくてはならない。黨は、それ自身に、勞働階級の最良の諸要素、それの經驗、それの××的精神、プロレタリアートの利益に對する無條件的獻身を結合しなければならない。然しながら眞實に前衛隊となるためには黨は、××的理論を以て、即ち××の諸方則の智識を以て裝はれなければならない。でなければ、黨はプロレタリアートの鬪爭を遂行し、プロレタリアートを指導する黨の任務を果すことは出來ないであらう」

（ホ）プロレタリアート黨の任務とその組織原則とは、大體以上の如きものである。したがつて、勞農政黨によつて、――よしそれが如何に戰鬪的な黨であつても――右の如き任務を擔當することが不可能だといふことは、單にその構成を考へただけでも、全く明かである。

（ヘ）勞働者と農民とによつて構成されたる勞農政黨の役割は、プロレタリアートの戰略を規定したり、全××運動の方針を立てたりすることではなく、刻々に生起する大衆鬪爭を効果的に組織し遂行することにある。勿論、さうした日常鬪爭と雖も、プロレタリアートの指導部なしには、うまくやつて行くことはたしかにむづかしい。我國の如く、プロレタリアートの指導部のまだ充分に確立されてゐない國に於ては、左翼的勞農政黨の鬪爭は、かなりの困難に逢着しがちであるが、それだけに左翼的勞農政黨の幹部は、一層自己の任務の重大性を意識し、不撓不屈の勇氣をもつて邁進しなければならないのである。

（ト）一部の論者は、プロレタリアート黨の指導なしに行はれる日常鬪爭は、一切反動的な役割を果すにすぎぬから、そうした日常鬪爭は放棄すべきだ、といつたやうな愚にもつかぬヨタを飛ばしてゐるが、そうした考へは、全く沙汰の限りである。勿論、我々と雖も、プロレタリアートの指導部なしには如何なる日常鬪爭もうまく行かないといふことは百も承知してゐる。だが、うまくやつて行けぬといふことと、反動的だといふのとは、全く別物だ。勞働者農民にとつてはそれをうまくやつて行けない場合でも日常鬪爭を放棄す



ることは、結局、退却を、敗北を、死を意味することになるのだ。

## （B）勞農黨の發展方向

### 一、勞農政治鬪爭同盟の性質とその組織形態

（イ）わが勞農黨は、將來、勞農政治鬪爭同盟へ發展的に轉化すべき政黨である。我々は、この際、わが黨の發展方向を明確に規定するために、先づ『勞農政治鬪爭同盟』の性質とその組織形態とを充分に究明する必要がある。

（ロ）勞農政治鬪爭同盟とは如何なる性質のものであるか？それを簡單に要約すれば左の通りである。

一、勞農政治鬪爭同盟は、勞働者階級と農民大衆との戰鬪的ブロックを確立するための一の大衆的鬪爭組織である。

二、勞農政治鬪爭同盟は、勞働組合の代表者（先進分子）と農民組合の代表者（先進分子）とによつて構成されたる全國的組織――協議會並に執行委員會――である。

三、勞農政治鬪爭同盟の中心的、任務は左翼の指導部によつて計劃されたる、政治的カンパニアの展開に際して、勞働者諸組織並に農民組織の活動を統制することに在る。

以上の要點を更に詳述しやう。

（ハ）勞働者と農民の共同の政治鬪爭が卷き起されるためには、先づプロレタリアート黨が決定的役割を持つ。プロレタリアートの黨は、或特定のカンパニアをまき起さうとする場合には、客觀的狀態に適應した一定の方針を樹てゝ自ら活動を開始すると同時に勞働組合並に農民組合等々の大衆組織の中へその方針をもち込む。勞働組合、農民組合、等はその方針に從つて、極めて廣汎なる範圍の勞働者大衆と農民大衆とを、その計劃されたるカンパニアに動員する（組合が黨と一般大衆とを結びつけるベルトの役目を果すものだと言はれてゐるのは此のためである）

（ニ）實例に即して言はふ、たとへば治安維持法撤廢のカンパニアが計劃されたとするさうすると先づ勞働組合並に農民組合にその方針がもち込まれる。勞働組合側では、先づ組合員大衆にアジ、プロすると同時に、治維法撤廢のための地方的、全國的工代會議開催の方針を採る、農民組合側でも同じ樣に、組合員へのアジ、プロを經て、治安維持法撤廢のための農民大會の開催が計劃される。（以上左翼組合の場合）だが、それらのカンパニア組織の中へは單に左翼の影響下にある大衆だけでなしに、右翼の指導下にある大衆も參加せしめる必要がある。そして、そのためには、左翼、中間派組合の中にゐる戰鬪的分子の計劃活動が役立つ。

（ホ）以上の方法によつて勞働者階級と農民大衆との間に別々にまき起されたカンパニアは、より發展した場合には、勞働者農民の共同のカンパニア組織へ、言ひ換へれば、治安維持法撤廢の爲に勞農協議會の方向へ發展する。但しこの發展の過程は決して單純ではない。或場合には、全國的勞農協議會が持たれてから、地方的な